

1. 本誌は日本ペインクリニック学会の機関誌であり、痛みに関する総説、原著、講座、症例報告、短報、治療手技紹介、医薬品・医療機器情報、評論、書評、コラム、会員通信等の投稿を受け付けます。なお、掲載された論文等の著作権は日本ペインクリニック学会に属します。

論文作成の基本は International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE, <http://www.icmje.org/>) を参照してください。

## 2. 論文の投稿

1) 投稿は、次のURL (<https://www1.i-product.biz/jspc/>) のウェブ投稿システムにより行います。ウェブ投稿システムの利用には、ユーザー登録が必要です。

2) 編集局から、登録した電子メールアドレスにパスワードを連絡します。このパスワードでログインし、画面の説明に従って投稿してください。

3) 投稿は日本語または英文で受け付けます。

4) 利益相反の有無を原稿の第1ページ目に記載してください。利益相反の有無にかかわらず、冒頭ページに記載します。

なお、利益相反がある時は、自己申告書を事務局に提出してください。

①対象は、本学会誌の投稿論文でのすべての発表とします（原著と症例報告に限らず対象は「すべての発表」）。

②範囲は、当該研究に関係したすべての企業とします。対立企業との関係を明確にするために対立企業も範囲となります。厚生労働省科学研究費も含まれます。

③投稿原稿にかかわるすべての著者は利益相反の有無を表明してください。掲載時の開示は論文の冒頭ページにしてください。ありの場合は企業名も開示しますが、金額は記載しないでください。

④自己申告書は、利益相反がある場合のみ事務局へ提出してください。また、金額が規定に定める基準以上であるか疑念があった場合は、利益相反委員が申告者へ説明を求めることがあります。

⑤自己申告書で基準以上の利益相反関係があった場合、投稿論文を受理するか否かの判断は、編集委員長が行います。判断が難しい場合は利益相反委員長が対応します。

⑥委任経理金などが企業から教室に提供された場合、使用目的が何であれ、研究内容が資金を教室に提供した企業に関係あれば利益相反ありとして申告してください。自己申告するとした場合、個人でもらったわけではないので、自己申告書の中に教室に提供された額を記載してください。

利益相反規定(<https://www1.i-product.biz/jspc/>)を参照してください。

利益相反自己申告書は、学会ホームページ([\[jspc.gr.jp/08\\\_sinsei.html\]\(http://jspc.gr.jp/08\_sinsei.html\)\)からダウンロードしてください。](http://www.</a></p></div><div data-bbox=)

5) チェックリストを原稿に添付してください。

6) 投稿画面のそれぞれのフィールドに表題、著者、所属機関（寄附講座は提供企業名も記載）、著者連絡先、要旨、キーワードなどを日本語・英文で入力してください。

7) 投稿は、他誌に発表されていないものに限り、他誌へ重複投稿していないことの誓約書、筆頭著者ならびに共同著者の同意書に必要事項を記載してください。

8) ICMJE の定義による二次出版（二次出版の定義は ICMJE による [http://www.icmje.org/publishing\\_4overlap.html](http://www.icmje.org/publishing_4overlap.html) を参照してください）にあたる原稿の投稿を希望する場合は、二次出版であることを論文に明記し、掲載される予定あるいは掲載された雑誌の編集委員会の二次出版に関する許可証と、論文の原稿、別刷、あるいは出版された論文のコピーのいずれかを提出してください。

9) 施行した研究（後ろ向き研究を含む）について、所属施設の倫理委員会またはこれに準ずるものの承認を得たことおよび承認番号を本文中に明記してください。人を対象とした前向き研究では、個々の対象から書面による承諾を得たことを本文中に明記してください。症例報告でも、患者またはその家族から承諾を得たこと、もしくは所属施設の承認を得たことを記載して下さい。内容によっては、症例報告でも所属施設の倫理委員会またはこれに準ずるものの承認を得る必要があります。その場合は承認を得たことならびに承認番号を本文中に明記して下さい。症例報告以外でも、患者の病状等に関する記述を含む場合は、症例報告に準じた対応が必要となります。特定臨床研究に該当する場合には、認定倫理委員会を経てください。

10) 所属施設がこれらの委員会を持たない場合は、学会事務局までご連絡ください。

11) 共同著者は投稿原稿の内容に責任を負います。共同著者と十分に確認した後に投稿してください。

12) 共同著者の論文作成での役割を誓約書に明記してください。

13) 症例報告、短報の著者数は、原則として、6名以下とします。

14) 個人が特定できる画像を掲載する場合は、著者の責任において本人および施設の承諾を得てください。

また、承諾を得ていることを本文中に記載してください。

## 3. 原稿の書き方

1) 原稿は、ワードプロセッサを使用し、楷書、横書き、ひらがな、新仮名遣い、口語体、当用漢字を使用し、正確に句読点を付け、改行の際は冒頭に1字分を空けて書いてください。

2) 略語は初出時に正式名を記載してください。

- 3) 外国語、外国人名、地名などは原語のまま表記してください。
- 4) 薬品名は一般名をカタカナで記載してください。
- 5) 数字はアラビア数字を用い、度量衡の単位はSI単位系を原則としますが、日常臨床において広く用いられている%、mmHg、cmH<sub>2</sub>O、ml、dl、などによる表記も認めます。
- 6) 用語は「日本ペインクリニック学会用語集改訂第4版(2015年発刊)」に則って記載してください。  
「痛」のみならず、「疼痛」の使用も可とします。
- 7) 第1ページには表題、著者(共著者含む)、所属機関、連絡著者と連絡先(郵便番号、住所、電子メールアドレス、ファクス番号、電話番号)、原稿の字数、および図と表の点数、利益相反の有無、発表した学会名と年、日本ペインクリニック学会の推薦は「推薦演題」と明記し、別刷必要部数を記載してください。
- 8) 表題を1ページとして、通しのページ数を原稿に記載してください。
- 9) 要旨には目的、方法、結果、結論を明記してください。
- 10) 第2ページには、日本語の総説、原著、症例報告には、500字以内の日本語要旨とキーワード(3~5語)を付けてください。  
総説、原著、症例報告以外の原稿に日本語要旨は必要ありません。
- 11) 第3ページ以降に本文、文献、英文要旨、図・表の説明、図、表の順番で記載してください。文献、英文要旨は新しいページから記載してください。  
総説、原著、症例報告以外の原稿に英文要旨は必要ありません。
- 12) 英文要旨のページは、最初に題、著者全員の名前、所属を英文で記載し、その後に要旨(160語以内)、キーワード(3~5語)を記載してください。
- 13) 英文の総説、原著、症例報告には、英文要旨(160語以内)を付けてください。
- 14) 図、表には番号を記載してください。
- 15) 字数は、総説16,000字以内、原著、講座は12,000字以内、症例報告は6,300字以内、短報、治療手技紹介、コラム、医薬品・医療機器情報は3,000字以内、評論、書評、会員通信等は1,200字以内とします。超過分は1ページ増加ごとに10,000円となります(1ページ:2,150字程度)。  
日本語要旨、文献、英文要旨も上記の字数枠に含まれます。図表は1点を400字に換算し、英文は125語を400字に換算してください。

#### 4. 引用文献

- 1) 引用文献は重要なもののみとし(原則として、総説40編、原著、講座は25編、症例報告15編、その他5編以内)、次の例のように文中に引用順に肩付き番号を付け、本文の末尾に文献として番号順にまとめてください。

〈例〉…などの報告がある<sup>1,2)</sup>

As rated by Tennen et al<sup>3)</sup> ...

- 2) 学会誌抄録は、投稿時点で過去3年以内のものに限り参考文献とすることができます。
- 3) 文献の記載は以下の例の様式に従ってください。著者や編者が4名以上のときは3名まで記載し、残りは、日本語の場合は「他.」、英文の場合は「, et al.」と略記してください。
- 4) 日本語の雑誌名は省略しないで全部を記載してください。
- 5) 国外で発行されている雑誌の誌名は「Index Medicus」所載の略名に従ってください。

〈雑誌〉

- 1) 眞下 節. Complex regional pain syndrome (CRPS) の病態. 日本ペインクリニック学会誌 2003; 10: 122-6.
- 2) Ishikawa S, Yokoyama M, Mizobuchi S, et al. Epidural blood patch therapy for chronic whiplash-associated disorder. Anesth Analg 2007; 105: 809-14.

〈書籍、単行本〉

- 1) 横山正尚, 平川久方. リンパ球サブセットに及ぼす影響. 小川節郎編集. 星状神経節ブロックの生理的意義. 東京, 真興交易医書出版部, 2001, pp192-204.
- 2) Manning DC, Rowlingson JC. Back pain and the role of neural blockade. In: Cousins MJ, Bridenbaugh PO, editors. Neural Blockade in Clinical Anesthesia and Management of Pain, 3rd Edition, Philadelphia, Lippincott-Raven, 1998, pp879-914.

〈インターネットリソース〉

インターネット上に公開されているリソースを引用することができます。以下の例に従い、リソースのURLと参照日を記載してください。

- 1) 日本ペインクリニック学会誌投稿規程  
<https://www1.i-product.biz/jspc/jjspc1401-8.pdf>  
(参照 2011-03-24).
- 2) Wang W, Gu J, Li Y-Q, et al. Are voltage-gated sodium channels on the dorsal root ganglion involved in the development of neuropathic pain? Mol Pain 2011; 7: 16. <http://www.molecularpain.com/content/7/1/16>  
(参照 2011-03-24).

#### 5. 図、表

- 1) 図、表は本文中に挿入箇所を明記してください。図、表はそのまま印刷原稿として使用しますので、明確な文字と線で記載してください。
- 2) 図と表の説明は、図、表とは別の紙にまとめて記載してください。
- 3) 冊子でのカラー写真は原則として採用しません。掲載希望の場合は実費を請求いたします。
- 4) 電子版には別途ファイルの添付が可能です。カラー写真および図、表、動画を添付することができます。
- 5) 電子版に添付するファイルのサイズは1ファイルが

5メガバイト以下で、1論文あたり5ファイルまでです。ただし、3ファイル以上の添付では、合計のファイルサイズは10メガバイト以下にしてください。

6) 電子版に添付するファイルは、一般的に汎用されているファイル形式を使用してください。

6. 他誌より図表を転載する場合は、著作権者から転載許可を得たうえで、出典を明記してください。

7. 原稿はWindowsまたはMacintoshで開ける形式にしてください。印刷に利用できない場合は、別形式ファイルをお願いすることがあります。

8. 原稿の採否、掲載時期は編集委員会に一任ください。本学会大会で推薦された演題も、その投稿は通常の査読を行って採否を決定します。

9. 査読者および編集委員の校閲後、用語や仮名遣いは編集の際に訂正することがあります。

10. 著者校正は初稿のみとします。

11. 掲載原稿の別刷料は次の通りです(税込)。

部数	4頁以内	6頁以内	8頁以内	12頁以内	13頁以上
30	7,880円	7,940円	8,000円	8,060円	要問合わせ
50	9,179円	9,249円	9,319円	9,389円	
100	12,427円	12,522円	12,616円	12,711円	
150	15,675円	15,795円	15,914円	16,033円	
200	18,923円	19,067円	19,211円	19,356円	
201部以上	要問合わせ				

※別途送料800円(税込)を請求いたします。

※電子版に掲載された時点で別刷印刷が可能です。その場合、上記表の価格とは異なります。

12. 特別早期掲載を受付けます。査読は通常通り行い、掲載可となった時点で編集作業時間を考慮のうえ、最も早い発行号に掲載します。

特別早期掲載料は次の通りです(税込)。

1論文	4頁以内	6頁以内	8頁以内	12頁以内	13頁以上
掲載加算料	31,080円	43,680円	58,380円	71,316円	要問合わせ

13. 採用された原稿は返却しません。

14. Web投稿アドレスと問い合わせ先

<https://www1.i-product.biz/jspc/>

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11  
東京YWCA会館210号室

一般社団法人日本ペインクリニック学会  
事務局

TEL: 03-5282-8808 FAX: 03-5282-8809

E-mail: gakkaisi@jspc.gr.jp

または

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-9-8

三美印刷株式会社

編集制作課

TEL: 03-5843-3573 FAX: 03-3805-7688

E-mail: jjspc@sanbi.co.jp

# 日本ペインクリニック学会誌への論文投稿チェックリスト

## 1. 共同著者

共同著者全員と議論し、共同著者による推敲を受けている。

## 2. 誓約書

「投稿論文が未投稿、未発表である」誓約書を日本ペインクリニック学会誌の編集事務局に送付している。

日付がある。

共同著者全員の署名がある。

## 3. 倫理委員会

施行した研究について（後ろ向き研究を含む）、所属施設の倫理委員会またはこれに準ずるものの承認を得たことを本文中に明記している。

人を対象とした前向き研究では、個々の対象から書面による承諾を得たことを本文中に明記している。

※症例報告などでも、編集委員会より患者様の文書による同意書の提出を求めることがあります。

## 4. 利益相反

著者全員の利益相反の有無を原稿の第1ページ目に記載している。利益相反がある場合は、自己申告書を事務局に提出している。

・投稿論文については、利益相反に関して、論文の冒頭1ページ目にその有無を記載する必要があります。例えば、①著者らは○○○\*より経済的な支援を受けている、②著者らは○○○\*との間に利益相反を有する、③著者らは○○○\*との間に利益相反を有しない、等々の記述を要します。なお、論文には援助の額を明記する必要はありません。

\*：○○○には製薬会社、医療機器会社、出版社を記載して下さい。

利益相反規定 URL：<https://www1.i-product.biz/jspc/>

## 5. 原稿

ページ番号を付けている。

表紙、日本語要旨、本文、文献、英文要旨、図・表の説明、図、表の順になっている。

日本語要旨、本文、文献、英文要旨、図・表の説明は新しいページから始めている。

図・表は1点につき、1枚の印刷になっている。

第1ページに日本語（英文投稿の場合は英語）での表題、著者名（共著者含む）、所属機関名（寄附講座の場合は提供企業名も記載）、連絡著者、連絡先（郵便番号、住所、電子メールアドレス、ファクス番号、電話番号）、原稿の文字数、図・表の点数、利益相反の有無が記載されている。

第2ページに日本語要旨（500字以内；英文投稿の場合は160語以内の英文要旨）、キーワード（3～5語）が記載されている。

英文要旨のページには、題、著者名、所属名、要旨が記載されており、要旨は160語以内であり、キーワード（3～5語）が記載されている。

字数制限内（総説16,000字、原著12,000字、症例報告6,300字、短報、治療手技紹介、コラム、医薬品・医療機器情報3,000字、論評、書評、会員通信1,200字）である（図、表は1点を400字に、英文要旨は125語を400字に換算します。日本語要旨、文献、図・表と英文要旨の文字換算数も上記の制限文字数に含まれます）。

図、表の説明文がある。

他誌から引用あるいは転載した図表は、引用あるいは掲載許可を得ており、出典を明記している。

## 6. 用語表記等について

固有名詞を除いて、「疼痛」ではなく「痛み」あるいは「痛」を用いている。（例：神経障害性疼痛→神経障害痛）

略語は初出時に正式名を記載している。

外国語の用語等は、日本ペインクリニック学会の用語集第3版に則って記載されている。

薬品名は一般名でカタカナ表記されている。

英文（全文、要旨とも）は、推敲を受けている。

## 7. 引用文献について

著者名、表題、雑誌、発刊年度、巻、ページの記載は日本ペインクリニック学会誌の投稿規定に則っている。

## 8. メールアドレスの公開

公開する     公開しない

連絡著者 署名

日付    年    月    日

(20190801改)

## 【誓 約 書】

投稿希望分野： \_\_\_\_\_

論文題： \_\_\_\_\_

上記投稿原稿を、日本ペインクリニック学会誌に投稿するに当たり、原稿の内容が国内外を問わず他誌に未発表であることを誓います。

症例報告の著者数は、原則、6名以下です。

年 月 日

筆頭著者 署名： \_\_\_\_\_

	共同著者 署名	論文での役割	署名	年月日
1	_____	_____	年	月 日
2	_____	_____	年	月 日
3	_____	_____	年	月 日
4	_____	_____	年	月 日
5	_____	_____	年	月 日
6	_____	_____	年	月 日
7	_____	_____	年	月 日
8	_____	_____	年	月 日
9	_____	_____	年	月 日
10	_____	_____	年	月 日

※不足の場合は本用紙をコピーしてお使い下さい。

(20110721 改)